

資料 4

障害者差別解消について

平成 30 年 3 月 26 日障害者総合支援法等に関する事業者説明会

栃木県保健福祉部障害福祉課

県の障害者差別解消の主な取組について

1 普及・啓発

(1) 栃木県障害者差別対応指針（概要版）の作成・配布

① 作成部数 20,100部

（内訳：ルビなし18,000部、ルビあり2,000部、点字100部）

② 主な配布先

福祉、医療、教育、商工、公共交通、不動産等の関係機関及び行政機関等に配布するとともに、県政出前講座や各種イベント等で活用

(2) 栃木県障害者フォーラムの開催

開催日 平成29年12月7日

共生社会とちぎづくり表彰 表彰式

基調講演 尾上 浩二氏（DPI日本会議 副議長）

パネルディスカッション コーディネーター 尾上 浩二氏

パネリスト 池本 喜代正氏（宇都宮大学教育学部教授）

古澤 正巳氏（鹿沼自動車教習所代表取締役）

笹崎 明久氏（とちぎ障がい者相談支援専門員協会副会長）

参加人数 約100人

(3) 県政出前講座

H29年度（H30.2月末現在） 43回 延べ約3,795人

（うち障害福祉サービス事業者 3回）

今年度から、出前講座と併せて、障害者や御家族からの体験談等の発表を実施

※ 平成29年12月6日 大田原市立金田北中学校

2 知事表彰

障害及び障害者に対する理解促進や合理的配慮の浸透・定着を図るため、栃木県障害者差別解消推進条例第10条に基づき、県民の模範となる取組を行ったと認められる事業者を表彰

「共生社会とちぎづくり表彰」

障害者差別解消部門 3事業者

障害者の賃金向上部門 6事業者

ナイスハート部門 3事業者

3 障害者差別解消に係る相談対応

H29年度（H30.2月末現在） 37件（うち福祉サービス分野の相談 1件）